

平成 18 年 3 月分の総合解析評価結果

(総合解析結果)

時に寒のもどりはあるものの、日に日に春らしくなってきた。
今年のインフルエンザは中規模の流行であるが(2月の解析評価)、ほぼ終息に向かっている。ウイルス分離状況については、A香港型が周南(1/17)、柳井(1/18)、岩国(1/19)、長門(1/19)、Aソ連型が下関(1/18)の集団発生事例において同定された。また、宇部のモニターでは、A香港型(1/17,2/7)、Aソ連型(2/15)がそれぞれ分離されている。現時点では、A型のみでB型の報告はほとんどない。このままB型の流行がないまま終わってしまうのだろうか？
感染性胃腸炎は引き続き県下全域で多数報告されている。定点からの報告では、ロタウイルス性胃腸炎の報告が多くなっているが、ロタウイルス(-)性胃腸炎も多い。ロタウイルス(-)性胃腸炎のほとんどは、ノロウイルス性胃腸炎だと思われる。このことから、ロタウイルスとノロウイルスの混在型の発生であると考えられる。アデノウイルス性胃腸炎は少数ながら報告がある。
RSウイルス感染症は少なくなっている。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は例年に比べ多数報告されている。萩、山口、防府、周南、下関で報告が多い。
流行性耳下腺炎の報告は増加している。特に下関での報告が顕著である。
水痘の報告は減少傾向にあるが、県下全域で報告されている。
マイコプラズマ肺炎の報告が引き続きみられる。
百日咳の報告が宇部で2例あった。

(鈴木検査定点情報)(3月分)

RSウイルス感染症... 8例	ロタウイルス感染症... 6例
ノロウイルス感染症疑... 23例	インフルエンザ... 6例 *うち、迅速検査にて全てA型
ウイルス分離にて(2月分追加)	インフルエンザの患児より、A/香港型検出(1/17)... 1例
	インフルエンザの患児より、A/香港型検出(2/7)... 1例
	インフルエンザの患児より、A/ソ連型検出(2/15)... 1例
	アデノウイルス結膜炎(流行性角結膜炎)の患児より、 Adeno-8 検出... 2例
	急性咽頭扁桃炎の患児より、Adeno-2 検出... 1例
	急性咽頭扁桃炎の患児より、Echo-18 検出... 4例
	急性上気道炎の患児より、Adeno-1 検出... 2例
	急性気管支炎の患児より、RS、Adeno-1 Dobleinfection ... 1例
	咽頭結膜熱の患児より、Adeno-8 検出... 1例
ウイルス分離にて(3月分)	急性上気道炎の患児より、Echo-18 検出... 2例

(徳山中央病院情報)(2/21~3/20)

マイコプラズマ感染症... 11例(マイコプラズマ IgM 陽性例)
細菌性腸炎... 3例(カンピロバクター 1例) ロタウイルス腸炎... 6例
ウイルス性胃腸炎... 2例 RSウイルス感染症... 3例
アデノウイルス感染症... 2例 川崎病... 1例(6歳女児)
A型肝炎... 1例(9歳男児、GOT,GPTの最高値が2,300 IU/L、生カキ?)
腸重積症... 4例(アデノウイルス陽性が2例)

(山口日赤病院情報)(2月分)

インフルエンザ：流行中、予想したほどの大規模ではない(迅速検査陽性 A型 96例)。
感染性胃腸炎：ロタウイルス陽性例が増加傾向(迅速検査陽性 11例)。
RSウイルス感染症：ほとんど見られなくなった(迅速検査陽性 1例)。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：発生やや多い(迅速検査陽性 9例)。
流行性耳下腺炎：ほとんど見られない。
水痘：発生しているが少数にとどまる。
アデノウイルス感染症：発生しているが少数にとどまる(迅速検査陽性 3例)。

(3月の多報告順位)(内数字は前回の順位)

- 1) 感染性胃腸炎
- 2) インフルエンザ
- 3) 流行性耳下腺炎
- 4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- 5) 水痘
- 6) 突発性発しん
- 7) RSウイルス感染症
- 8) 咽頭結膜熱
- 9) 伝染性紅斑
- 10) 流行性角結膜炎

1,2,3,4類及び5類(全数)感染症発生状況

区分	疾患名	8週	9週	10週	11週	平成18年 累計
		2/20-2/26	2/27-3/5	3/6-3/12	3/13-3/19	
1類感染症	エボラ出血熱					0
	クリミア・コンゴ出血熱					0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)					0
	痘そう					0
	ペスト					0
	マールブルグ病					0
	ラッサ熱					0
2類感染症	急性灰白髄炎					0
	コレラ					0
	細菌性赤痢					0
	ジフテリア					0
	腸チフス					0
	パラチフス					0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症					1
4類感染症	E型肝炎					0
	ウエストナイル熱					0
	A型肝炎		1	1	1	4
	エキノコックス症					0
	黄熱					0
	オウム病					0
	回帰熱					0
	Q熱					0
	狂犬病					0
	高病原性鳥インフルエンザ					0
	コクシジオイデス症					0
	サル痘					0
	腎症候性出血熱					0
	炭疽					0
	つつが虫病					0
	テング熱					0
	ニパウイルス感染症					0
	日本紅斑熱					0
	日本脳炎					0
	ハンタウイルス肺症候群					0
	Bウイルス病					0
	ブルセラ症					0
	発しんチフス					0
	ポツリヌス症					0
	マラリア					0
	野兔病					0
ライム病					0	
リッサウイルス感染症					0	
レジオネラ症					2	
レプトスピラ症					0	
5類(全数把握)	アメーバ赤痢	1				1
	ウイルス性肝炎					1
	急性脳炎					1
	クリプトスポリジウム症					0
	クロイツフェルト・ヤコブ病					0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					0
	後天性免疫不全症候群					1
	ジアルジア症					0
	髄膜炎菌性髄膜炎					0
	先天性風しん症候群					0
	梅毒					3
	破傷風					0
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症					0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					0

平成18年 3月

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 週別集計表

病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	第8週	第9週	第10週	第11週	合計
	2/20-2/26	2/27-3/5	3/6-3/12	3/13-3/29	
カンピロバクター腸炎	4	2	8	9	23
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	4	10	13	15	42
サルモネラ腸炎	0	1	1	1	3
ウイルス性胃腸炎 ロタウイルス(+)	42	30	51	33	156
ウイルス性胃腸炎 アデノウイルス(+)	5	0	5	3	13
ウイルス性胃腸炎 ロタ、アデノ(-)	17	13	15	12	57
マイコプラズマ肺炎	4	1	7	9	21
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	12	4	12	11	39
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0

臨床診断例

	第8週	第9週	第10週	第11週	合計
	2/20-2/26	2/27-3/5	3/6-3/12	3/13-3/29	
ヘルペス歯肉口内炎	2	1	1	0	4
川崎病	2	0	2	2	6

*マイコプラズマ肺炎・クラミジア呼吸器感染症の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

平成18年 3月

小児科定点からの病原体・抗体価確認例等 圏域別集計表

病原体あるいは抗体価確認例(迅速診断キット含む)

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	(玖珂)	(大島)	(下松・ 光・熊毛)		(吉南・阿 東)	(小野田・ 厚狭・美 祢)			(豊浦)	
カンピロバクター腸炎	0	1	6	0	0	0	0	2	14	23
病原大腸菌腸炎 VT(+)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病原大腸菌腸炎 VT(-)	9	0	18	0	0	4	0	0	11	42
サルモネラ腸炎	1	1	0	0	0	1	0	0	0	3
ウイルス性胃腸炎 ロタウイルス(+)	0	7	19	0	1	17	27	14	71	156
ウイルス性胃腸炎 アデノウイルス(+)	0	0	1	0	0	6	3	0	3	13
ウイルス性胃腸炎 ロタ、アデノ(-)	0	0	11	0	0	35	10	0	1	57
マイコプラズマ肺炎	5	0	4	0	0	0	1	4	7	21
アデノウイルス 急性咽頭扁桃炎	0	4	11	0	0	11	2	0	11	39
クラミジア呼吸器感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

臨床診断例

	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	萩	長門	下関	計
	(玖珂)	(大島)	(下松・ 光・熊毛)		(吉南・阿 東)	(小野田・ 厚狭・美 祢)			(豊浦)	
ヘルペス歯肉口内炎	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
川崎病	4	0	0	0	0	1	0	0	1	6

*マイコプラズマ肺炎・クラミジア呼吸器感染症の報告数に、基幹定点報告分は含んでおりません。

【最新情報までの週間推移】

第8週～第11週 (2/20-3/19)

インフルエンザ	(384 - 219 - 124 - 66)	第3週をピークに減少が続く。流行沈静。山口、萩、柳井で多報告。
RSウイルス感染症	(23 - 17 - 20 - 27)	報告増転。今後の動向に要注意。
咽頭結膜熱	(9 - 12 - 23 - 19)	報告増加。山口、柳井多報告。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	(146 - 134 - 185 - 163)	例年に比べ多発報告。特に萩、山口、防府。要注意。
感染性胃腸炎	(866 - 771 - 805 - 776)	報告増加。萩、岩国、長門、宇部で多報告。
水痘	(144 - 152 - 115 - 129)	報告減少ながら、県下全域で多報告続く。
手足口病	= (2 - 4 - 1 - 1)	引き続きシーズンオフ。まれ散發疾患。柳井3、下関3、防府1、宇部1に留まる。
伝染性紅斑	= (11 - 9 - 12 - 13)	同程度の散發。岩国、防府増加傾向。
突発性発しん	= (39 - 42 - 42 - 49)	例月の平均疾患。同程度の報告。
百日咳	(0 - 2 - 0 - 0)	宇部2例。
風しん	= (0 - 0 - 0 - 0)	今月報告なし。
ヘルパンギーナ	= (1 - 1 - 3 - 5)	引き続きシーズンオフ。まれ散發。宇部6、防府1、萩1。
麻疹	= (0 - 0 - 0 - 0)	今月報告なし。
流行性耳下腺炎	(162 - 127 - 188 - 157)	報告増加。引き続き多報告。特に下関の増加が顕著。
急性出血性結膜炎	= (0 - 0 - 1 - 0)	下関1例。
流行性角結膜炎	= (10 - 12 - 8 - 5)	同程度の散發。柳井16最多、次いで宇部14、他は周南3、岩国1、下関1。
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	= (0 - 0 - 0 - 0)	今月報告なし。
無菌性髄膜炎	= (0 - 0 - 0 - 0)	今月報告なし。
マイコプラズマ肺炎	(3 - 4 - 2 - 8)	報告増加。岩国13、長門4。
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	= (0 - 0 - 0 - 0)	今月報告なし。
成人麻疹	= (0 - 0 - 0 - 0)	今月報告なし。

平成18年3月分週別集計表

	第8週	第9週	第10週	第11週	合計
	2/20-2/26	2/27-3/5	3/6-3/12	3/13-3/19	
インフルエンザ	384	219	124	66	793
RSウイルス感染症	23	17	20	27	87
咽頭結膜熱	9	12	23	19	63
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	146	134	185	163	628
感染性胃腸炎	866	771	805	776	3,218
水痘	144	152	115	129	540
手足口病	2	4	1	1	8
伝染性紅斑	11	9	12	13	45
突発性発しん	39	42	42	49	172
百日咳	0	2	0	0	2
風しん	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	1	3	5	10
麻しん	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	162	127	188	157	634
急性出血性結膜炎	0	0	1	0	1
流行性角結膜炎	10	12	8	5	35
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	3	4	2	8	17
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0
成人麻しん	0	0	0	0	0







